

第 1726 回例会報告

令和4年2月10日(木)雪

会長挨拶

『留学生を受け入れて 今改めて感じること』

会長 小口直久

今から5年くらい前になりますか・・・フランスからの留学生グエンドリヌを諏訪湖ロータリークラブで受け入れるというお話があり、クラブ内でホームステイ先をお願いしたいというお話があったときに、我が家族では今まで他人と一緒に生活したことがなく、少々不安でしたが家族に相談したところ、受け入れてみようよと言う前向きな返事をいただき、グエンと共に生活することとなりました。

フランスと日本とは、まず言葉が違いますし、習慣が違いますし食べるものも違います。今まで生きてきた環境も考えも違いますので、最初は実際のところすごく困惑したのを思い出します。

グエンも家族に馴染もうと努力をしているのは理解しているのですが、我々家族にとってみるとせっかく日本に来て我が家にホームステイするのだから少しでもおいしいものを食べさせてあげたり、良い思いをさせてあげたり、良い思い出をと思っていたのですが、彼女にとってみるとあまり気を遣ってくれない方がありがたいというのが本音だったのかもしれませんが。特に食べ物に関しては、豪華な料理を出してもあまり食べてくれなかったりしたので、食べる物に関してはほんとに困ったというのが率直な感想です

グエンが我が家に来て一番大きかった事は、家族



の絆や大事さを改めて感じる事ができたことです。私は仕事の関係上、家族と夕ご飯を食べる事はほとんどなかったのですが、グエンと共に生活していた4カ月間はほとんど残業せずに自宅帰り、家族で夕ご飯を食べると言うのが日課になっていました。それに週末には家族でドライブに出かけたり、スキーに出かけたりとたくさんの思い出を作ることができました

今思えば、このようなご縁をいただき、一緒に生活ができたことを懐かしく非常に良かったかなと感じております。またこのような機会を与えてくれたロータリーには感謝しかありません。

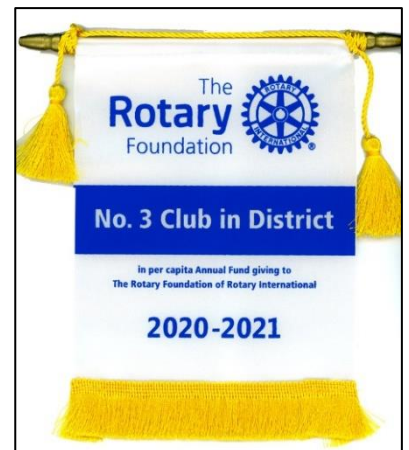
国籍の違い、人種の違いを乗り越えお互いを尊重し、また尊敬しながら共に生きていく、こんなことでもロータリーを通じて世界平和について考えることができるのではないかと思います。自分にとっても家族にとってもグエンと過ごした4カ月の日々は非常に大切に、有意義な時間であったと今改めて感じております。

◇幹事報告◇

【報告事項】

1. 2020-2021年度ロータリー財団年度次基金への一人当たり寄付額が2600地区での3位となりクラブへ表彰状が伝達されました。

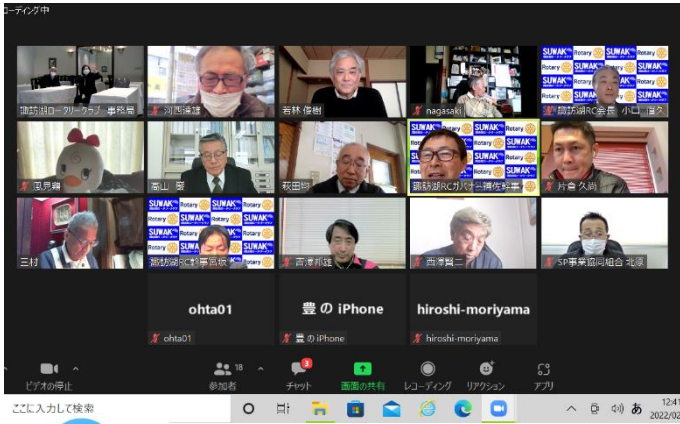
2020-21年度表彰クラブバナーです。ご協力に感謝いたします。



2. 地区から委嘱状が届きました。

会員増強委員会 特別委員 吉澤邦雄様
RLI委員会 委員 小口直久様
青少年交換委員会 委員 森山広様
地区大会企画委員会 委員 小松孝弘様
委嘱状は郵送いたします





本日の出席者はZOOM19名、中継会場出席2名の21名でした

第1726回例会

『訪留学生との関わりから想うロータリー』

2600地区青少年委員会
若林俊樹委員長
担当 青少年奉仕委員会

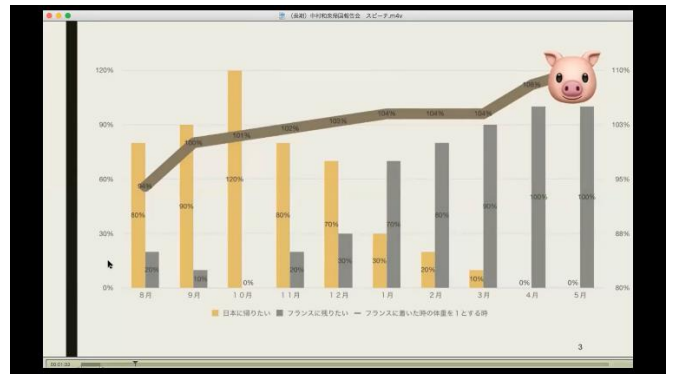
本日は2600地区地区青少年奉仕委員長として活躍しておられる若林俊樹委員長(戸倉上山田 RC)をお迎えし、青少年交流委員長として留学生の世話をしておられた立場から、卓話をいただきました。



自身がロータリー留学生とかかわりを持ったのは、自分の娘を留学に出して鍛えて(?)やろうと思ったのがきっかけだと笑っておられましたが、それ以降の委員長のロータリー留学生とかかわりは、本当に感謝以外の何物でもない献身的な奉仕をいただきました。

2600地区からの留学生の送り出しはもとより、留学生の受け入れに関しては私たちが想像する以上の数多くの奉仕力をなされたことを私たちは胆に銘じておかなければなりません。

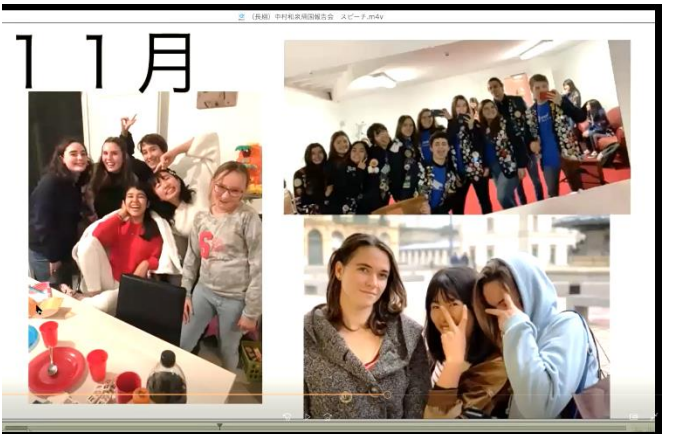
最初に昨年帰国された中村和泉さんのビデオを鑑賞しました。素晴らしい方でした



帰りたい度と反比例した体重変化の楽しいグラフ



↑ 出発の時は半泣きだったのに、↓ 3か月後はこんなに元気に！ 下右にはグレンドリンもいました！



後半は、私たちの受け入れた留学生グレンドリンの留学中の写真を ZOOM の背景に留学生受け入れ、送り出しのお話をお聞きました
ますますのご活躍をご期待申し上げます

